

報告第 4 号

株式会社夢街人とうじょうの経営状況の報告の件

株式会社夢街人とうじょうの経営状況について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）
第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により報告する。

令和 5 年 6 月 1 日提出

加東市長 岩 根 正

経営状況報告書

株式会社
夢街人とうじょう

目 次

第 2 4 期 事業報告	1～10
参考資料 1	
令和 4 年度道の駅とうじょうオリジナル商品等の売上状況	11～12
広報宣伝費・「道の駅スタンプカード」満点回収状況	13
道の駅とうじょう利用状況	14
道の駅とうじょう売上状況	15
決算報告書	16～28
貸借対照表	17
損益計算書	18
販売費及び一般管理費	19
株主資本等変動計算書	20
個別注記表	21
監査報告	22
参考資料 2	
比較決算報告書	23～28
第 24 期部門別損益計算書	29
営業契約書（抜粋）	30～33
部門別人件費資料	34
第 2 5 期 事業計画	35～39
収支計画	40

第 2 4 期 事 業 報 告

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 3 1 日

1 事業概要

令和 4 年度はコロナ禍が 3 年目に入り、新規感染者数が一進一退を繰り返す中、行動規制も緩和され、令和 4 年 6 月には訪日観光客の受け入れが再開し、経済活動との両立に大きく舵を切りました。しかしながら、ウクライナ情勢の緊迫化と対ロシア制裁の影響及び急激な円安もあり、食品やエネルギーなどの価格高騰に拍車がかかり、1 2 月の消費者物価指数は、天候による変動が比較的大きい生鮮食品を除き、総合指数は 4 1 年振りに前年同月より 4 % 上昇し、個人消費の回復ペースが抑制される原因になりました。

一方、スポーツ界では明るい話題が多く、ヤクルトスワローズの村上選手は史上最年少でセ・リーグ三冠王、シーズン 5 6 号の本塁打を達成、3 月に行われた W B C では 3 大会ぶり 3 度目の優勝を飾りました。加東市におけるスポーツの話題は、県立社高校が夏の甲子園と春の甲子園に出場、そして、蟬川泰果選手が男子ゴルフのメジャー大会、日本オープン選手権でアマチュア選手では 9 5 年振りに優勝を果たし、史上初となるアマチュア選手による日本プロツアー 2 勝と大活躍されるなど、若者が躍動する姿が私達に勇気と感動を与えてくれました。

このような状況の中、道の駅とうじょうでは、第一四半期は消費者の外出意欲の高まりから予想以上に利用者が増加し、直営 3 部門の売上は前期比 116.8% と伸長、第二四半期は新型コロナウイルス感染症第 7 波や台風の影響、及び相次ぐ価格高騰で消費者の景況感が低下しましたが、近場でレジャーを楽しむ傾向が見られ、直営 3 部門の売上は前期比 105.2% と好調に推移しました。第三四半期は全国旅行支援の効果と個人旅行以外に観光バスの立ち寄りも徐々に回復し、売上客数とも、前期を大幅に上回ることができました。第四四半期は新型コロナウイルス感染症第 8 波の影響で 1 月の客数は少々伸び悩みましたが、2 月以降はマスクの着用緩和等により利用者も増え、直営 3 部門の売上は前期を超えることができました。

1 年間を通しては、道の駅全体の売上は通期で 111.0% と大きく伸び、当期の純利益は約 1, 1 6 9 万円で設立以来の大幅な増益を出すことができました。

(1) 事業実績

日 時	事 業 内 容
令和4年4月1日(金) 令和4年10月10日(月)	ひょうごを旅しようキャンペーン・プラス (県民割) 実施 ※4月29日(金)～5月8日(日)を除く
令和4年7月24日(日)	農産物直売所 すいか即売会
令和4年8月27日(土)	農産物直売所 ジャンボかぼちゃ・ハロウィンかぼちゃコンテスト
令和4年9月19日(月)	台風14号接近のため、特産館・直売所15時閉店 a t r e s t 営業時間変更 12時～21時
令和4年10月3日(月)	特産館・獅子銀天井水銀灯をLEDに入れ替え及び 直売所エアコン清掃のため、臨時休業
令和4年10月9日(日)	加東義経伝説ARスタンプラリーイベント
令和4年10月11日(火)～ 令和4年10月12日(水)	駅ラーメン華 厨房フード換気改修工事のため、臨時 休業
令和4年10月11日(火)～ 令和4年12月27日(火)	ひょうごを旅しようキャンペーン・ワイド (全国旅行支援) 実施
令和4年11月3日(木)～ 令和4年11月6日(日)	A B Cマイナビチャンピオンシップ出店
令和4年11月28日(月)	獅子銀 厨房内水道配管修繕のため、臨時休業
令和4年12月17日(土)	J A山の芋部会 山の芋即売会
令和5年1月10日(火)	ひょうごを旅しようキャンペーン・ワイド (全国旅行支援) 再開 ※期間令和5年6月30日(金)まで 4月29日(土)～5月8日(日)を除く
令和5年1月23日(月)	特産館・情報コーナーのエアコン清掃のため、臨時休 業
令和5年3月6日(月)	特産館・直売所・情報コーナーの床ワックス掛け等施 設清掃及びキュービクル点検のため、臨時休業

(2) 重点事項等への取組実績

重点事項等	取組実績
安全で快適な施設環境の維持を目的として、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した施設の整備、建物の経年劣化対策として保守点検を強化する。	- 家庭内ゴミの廃棄や大型ゴミの不法投棄、野良猫の迷い込みが発生。利用者に不法投棄の防止を訴えかけるPOPをトイレ・情報コーナーに配置。野良猫の迷い込みには定期的に忌避剤を散布、加えてエサやり禁止のPOPの配置と定期的な見回りを行った。 - 今期は特に男子トイレの不具合が多く、紙巻器の修繕、衛生設備機器のメンテナンス回数を増やし、衛生環境を悪化させないよう尽力した。 - 第一駐車場と第二駐車場の間の溝蓋破損などの不具合が発生したため、迅速に修繕を行い、事故防止に努めた。 - ゴールデンウィーク・お盆・秋季の繁忙期には安全に出入りしていただけるよう、駐車場に警備員を配置し、安全対策を講じた。また、駐車場で物損事故が発生した際には、商工観光課と連携して当事者と交渉し、早期解決に繋げることができた。 - 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、国が定める小売業のガイドラインを遵守した施設運営に努め、スタッフに対しては体調不良時に申告しやすい雰囲気醸成するよう留意し、濃厚接触者の出勤制限などで人員体制に問題が生じた場合には、部門を超えてサポートに入れるよう、業務の調整を行った。 - 兵庫県道の駅駅長会の企画で県内道の駅を巡るスタンプラリーを実施した。他にも活気のある売場作りや販売促進の手法、仕入先の開拓など、集客に繋げられるよう、兵庫県道の駅駅長会で情報共有を行った。

・地場産品の展示販売、消費拡大を図り、地域産業の振興及び地域資源の活用を通して加東市及び北播地区の経済・観光の活性化に貢献できるよう実行する。	・令和４年度の道の駅イベントは「すいか即売会」「ジャンボかぼちゃ・ハロウィンかぼちゃコンテスト」「山の芋即売会」を実施。 イベント時期や商品発売時期に合わせて店内にＰＯＰを配置、ＨＰ・フェイスブックを更新して、集客を図った。
--	--

(３) 部門別の取組実績

部門	対前年比		取組実績
	売上	入込客数	
特産館 「夢街人」	・対前年 118.8% ・対前々年 118.4%	・対前年 109.5% ・対前々年 109.6%	1. 新規仕入先の開拓 新聞記事や近隣道の駅を視察して、取扱商品や演出方法を調査し、新規仕入業者を開拓。更に利用客に対し、旅行支援クーポン券の利用を促すよう、演出を工夫した。 新規仕入業者 7 社 売上金額 3,089 千円 2. 山田錦の特Ａ地区である加東市をＰＲするため、山田錦を原料にした酒類の販売をより強化した結果、酒類の売上は前期 581 万円に対して当期 746 万円で、前期比 128.4%と好調であった。併せて、既存仕入先からの新商品や季節を意識した菓子類の取扱いを増やした結果、当期の営業利益は前期比 173.8%で大幅な増益となった。 営業利益 令和４年度 11,682 千円 令和３年度 6,721 千円

農産物直売所 「コスモスの館」	・対前年 99.9% ・対前々年 98.9%	・対前年 97.4% ・対前々年 97.5%	1. 地元生産者売上の強化 令和4年度は近年稀にみる桃の豊作に伴い、生産者と協力して納品数を確保した結果、桃の売上は前年比185.7%で大幅に伸ばすことができた。加えて地場産農産物販売促進の観点から、他府県産地野菜の仕入を中止したことにより、地元生産者団体であるコスモス会の売上は、年間1億1,283万円で前期比104.9%となり、4年連続で年間売上1億円を超える結果となった。 2. 加東市産「とうじょう娘米」売上増加の取組 年々お米の売上が減少しているのを受け、近隣施設のお米の販売価格調査を実施し、販売価格の調整を行った。結果、平成26年以来9年振りに売上が前期比106.1%と増加し、売上減少の流れを止めることができた。 3. 当期の売上は1億5,340万で前期比99.0%であったが、仕入商品の利益率を20%以上出せるよう価格設定を工夫した結果、全体の売上総利益率は前期より0.1%増加して17.5%と改善することができた。
コンビニエンスストア「ファミリーマート」	・対前年 115.5% ・対前々年 120.6%	・対前年 111.7% ・対前々年 112.1%	1. 前期の店舗改装効果を更に活かせる売場作りとして、発注担当者が率先して品出しをすることで、担当売場の状況をより把握するようになり、顧客のニーズを掴んで発注に活かし、品切れが発生せず、売り逃しのない精度の高い売

			場を作ることができた。 2. 本部独自サービスの値下げシステムをうまく活用し、利益率の高い新商品をより多く陳列し、目新しい売場作りで既存顧客を飽きさせないよう、工夫を凝らした。また、本部主導のSDGsの取組として、夏場のエアコンの設定温度、給湯器の温度の変更や広告看板の消灯に取組むとともに、プラスチックフォークの配付終了など店内POPで利用者に告知し、利用者へのイメージアップにも繋がった。加えて食品ロスの取組として、パンとデザートにおいて、賞味期限の近い商品に割引シールを貼り、廃棄率の抑制と収益率の向上に努めた。 結果は、廃棄額は増えたものの、廃棄率は前期 3.60%に対して当期は 3.24%と大幅に改善することができた。 廃棄額 <table><tr><td>令和4年度</td><td>7,894 千円</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>7,590 千円</td></tr></table> 廃棄率 <table><tr><td>令和4年度</td><td>3.24%</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3.60%</td></tr></table> 3. 道の駅施設の中で売上と客数が一番多い部門での人員確保の取組として、土日祝出勤のスタッフには時給100円アップ、さらに繁忙期には特別手当を支給した。同時に新人教育にも力を入れ、店舗全体の戦力が前期より落ちないよ	令和4年度	7,894 千円	令和3年度	7,590 千円	令和4年度	3.24%	令和3年度	3.60%
令和4年度	7,894 千円										
令和3年度	7,590 千円										
令和4年度	3.24%										
令和3年度	3.60%										

			うに尽力した。 その上でLINEを利用してスタッフと円滑なコミュニケーションを図り、新型コロナウイルス感染症による濃厚接触者の出勤規制があった際にも、支障なく対応することができた。
レストラン 「獅子銀」	・ 対前年 115.2% ・ 対前々年 111.2%	・ 対前年 111.7% ・ 対前々年 109.8%	1. 当期から配膳ロボット（ベラボット）の導入により、料理の提供時間を短縮できたことで、回転率もアップし、売上が前期比115.2%と大きく伸ばすことができた。 2. 固定客増加の取組として、季節ごとの期間限定メニュー（夏野菜たっぷりカレー、うな重、フラッペ、牡蠣フライ御膳など）を取入れ、ポイントカード保有客の来店頻度を上げれるよう工夫した。加えて、テイクアウトメニューを刷新。電話予約可能な旨を記載したチラシ、POPを店頭配置したところ、まとまった注文が入ることが増え、売上増加に繋げることができた。
駅ラーメン「^{はな}華」	・ 対前年 115.9% ・ 対前々年 130.5%	・ 対前年 107.0% ・ 対前々年 122.0%	1. 原材料価格高騰による全メニューの値上げを余儀なくされたが、固定客の繋ぎ止め施策として、割引特典を設けたポイントカードを導入。その結果、さらに固定客を増やすことができた。 2. 開業より5年経過し、店内及び厨房の衛生環境を改善するため、厨房内の換気設備（フード・ダクト）改修工事と厨房機器のメンテ

			ナンスを行った。結果、前期より早く料理を提供できるようになり、お客様の満足度も上がり、当期の売上は前期比 115.9%と大きく伸ばすことができた。
アロマリラクゼーションサロン 「もみの木HOUSE」	・ 対前年 94.0% ・ 対前々年 55.1%	・ 対前年 95.2% ・ 対前々年 58.0%	1. お客様の大半が既存顧客のため、施術前のカウンセリングに時間をかけて当日の体調、精神状態に合わせたアロマオイルやハーブを見極め、個々のお客様に合う施術を心掛け、来店頻度を高められるよう、尽力した。 2. 1名での運営体制になって2年目となり、お客様の希望日時での予約が難しいケースや、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となり、キャンセルが発生する場合もあったが、家庭でできるアロマセラピーのリモート講座を実施。アロマオイルやグッズの商品売上と顧客の期待感を醸成して、次の来店に繋がるようなプラスアルファの営業を心掛けた。
トータルボディメンテナンス 「at rest アットレスト」	・ 対前年 103.1% ・ 対前々年 221.0% 令和2年9月16日開業	・ 対前年 98.5% ・ 対前々年 179.6%	1. 新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波の影響が大きい中、客数は前期には届かなかったが、簡単なカウンセリングでボディ以外にヘッドや足つぼなどを組み合わせ提案したことで客単価アップに繋がり、売上は前期を超えることができた。 2. 総客数の約9割がリピート客で新規客の8割は再来店に繋がっている。その理由として、技術以外に販売可能なインテリア雑貨（フ

			ェイクグリーンアレンジメント) を用いてリラックスできる居心地 の良い店内を演出できていること が挙げられる。なお、インテリア 雑貨専用のインスタグラムも設け ており、加東市内のイベントにも 出品することで、新規顧客の開拓 にも繋がった。
--	--	--	--

(参考) ●「道の駅 とうじょう」の周辺環境数値

項 目	R 4 年度	R 3 年度	比較増減
ひょうご東条 I C 出入交通量	1,582,885 台	1,479,766 台	103,119 台増
同一日当たり平均	4,337 台	4,054 台	283 台増
南山地区人口	2,081 人	2,001 人	80 人増
おもちゃ王国入場者数	325,551 人	201,607 人	123,944 人増
清水寺参拝者数	74,511 人	66,341 人	8,170 人増
インターパーク企業数	30 社	30 社	増減なし
ゴルフ場利用者数	854,973 人	821,404 人	33,569 人増

2. 会社の概況（令和5年3月31日現在）

(1) 発行済み株式の総数 550 株

(2) 株主と出資状況

株 主	当社への出資状況	
	持 株 数	持 株 比 率
加 東 市	275	50.0%
みのり農業協同組合	175	31.8%
加東市商工会	40	7.3%
兵庫県釣針協同組合	20	3.6%
東条農業者連合	20	3.6%
コスモス会	20	3.6%

※小数点以下を四捨五入しているため、持株比率の合計は 100% になりません。

取締役および監査役

役 職	氏 名
代表取締役社長	
取 締 役	
取 締 役	
取 締 役	
取 締 役	
監 査 役	
監 査 役	

従業員の状況

雇用区分	氏 名
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	

パートアルバイト社員

部 署	人 数
事務所（事務）	1 人
特産館（販売）	6 人
コスモスの館（販売）	6 人
コ ン ビ ニ	1 7 人

参考資料1

令和4年度 道の駅とうじょう オリジナル商品等の売上状況

広報宣伝費・「道の駅スタンプカード」満点回収状況

道の駅とうじょう 利用状況

決 算 報 告 書

第 24 期

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

株式会社 夢街人とうじょう

加東市南山1丁目5番地3

貸 借 対 照 表

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 98,400,037】	【流 動 負 債】	【 31,800,493】
現 金 ・ 預 金	83,188,224	買 掛 金	18,575,633
売 掛 金	287,936	未 払 金	9,270,940
売 掛 金 クレジット	2,089,195	預 り 金	1,080,000
商 品	6,758,054	源 泉 預 り 金	154,120
販 売 委 託 商 品	78,393	住 民 預 り 金	224,200
貯 蔵 品	382,831	未 払 法 人 税 等	2,495,600
短 期 貸 付 金	4,056,882	【固 定 負 債】	【 7,490,000】
立 替 金	1,018,062	預 り 保 証 金	7,490,000
未 収 入 金	291,792		
仮 払 金	4,326		
消 費 税 預 け 金	264,035		
預 け 金	8,126		
貸 倒 引 当 金	△27,819	負 債 合 計	39,290,493
【固 定 資 産】	【 47,154,414】	純 資 産 の 部	
[有 形 固 定 資 産]	[35,640,300]	【株 主 資 本】	【 106,263,958】
建 物	25,218,984	[資 本 金]	[30,000,000]
建 物 附 属 設 備	5,422,797	[利 益 剰 余 金]	[76,263,958]
機 械 装 置	1,815,824	利 益 準 備 金	5,060,000
車 両 運 搬 具	1	(その他利益剰余金)	(71,203,958)
什 器 備 品	3,182,694	別 途 積 立 金	5,000,000
[無 形 固 定 資 産]	[11,485,514]	繰 越 利 益 剰 余 金	66,203,958
繰 延 資 産	11,485,510	(うち当期純利益)	(11,685,282)
ソ フ ト ウ ェ ア	4		
[投 資 そ の 他 の 資 産]	[28,600]		
出 資 金	8,600		
保 証 金	20,000	純 資 産 合 計	106,263,958
資 産 合 計	145,554,451	負 債 ・ 純 資 産 合 計	145,554,451

損 益 計 算 書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【純 売 上 高】		
商 品 売 上 高	92,437,539	
獅 子 銀 売 上 高	4,800,000	
コソビニ売 上 高	243,824,633	
駅 ラ ー メ ン 華	1,920,000	
公衆電話自販機売上	1,613,257	
営 業 収 入	2,207,799	
管 理 委 託 収 入	4,600,000	
直 売 所 売 上	153,403,781	
も み の 木 売 上	720,000	
ア ッ ト レ ス ト	720,000	506,247,009
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	6,363,466	
商 品 仕 入 高	191,110,790	
コソビニ仕 入	175,544,233	
商 品 廃 棄 損	△8,009,509	
管 理 委 託 費	4,605,868	
合 計	369,614,848	
期 末 棚 卸 高	6,758,054	362,856,794
売 上 総 利 益		143,390,215
【販売費及び一般管理費】		133,982,749
営 業 利 益		9,407,466
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	60,264	
貸倒引当金戻入	30,570	
雑 収 入	4,749,723	4,840,557
【営 業 外 費 用】		
雑 損 失	66,995	66,995
経 常 利 益		14,181,028
税引前当期純利益		14,181,028
法人税等充当額		2,495,746
当 期 純 利 益		11,685,282

販売費及び一般管理費

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日 (単位：円)

科 目	金 額
役 員 報 酬	336,000
給 料 手 当	39,842,094
賞 与	5,311,220
ハートアルパイト給与	13,986,605
法 定 福 利 費	7,075,467
福 利 厚 生 費	1,548,075
広 告 宣 伝 費	3,395,668
運 賃	412,492
容 器 包 装 費	659,846
リ ー ス 料	367,392
水 道 光 熱 費	7,374,575
車 両 関 連 費	154,886
事務用消耗品費	156,599
消 耗 品 費	2,530,794
支 払 保 険 料	387,720
修 繕 費	3,864,620
租 税 公 課	314,725
減 価 償 却 費	7,443,989
接 待 交 際 費	129,449
旅 費 交 通 費	1,224,627
通 信 費	547,665
支 払 手 数 料	2,803,304
会 議 費	26,558
諸 会 費	204,140
貸倒引当金繰入	27,819
本 部 フ ィ ー	18,343,676
保 守 管 理 費	2,441,615
不 良 品 廃 棄	7,895,836
家 賃	1,200,000
雑 費	3,975,293
合 計	133,982,749

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高		30,000,000
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高及び当期末残高		5,060,000
その他利益剰余金			
別途積立金	当期首残高及び当期末残高		5,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高		54,518,676
	当期変動額	当期純利益	11,685,282
	当期末残高		66,203,958
利益剰余金合計	当期首残高		64,578,676
	当期変動額		11,685,282
	当期末残高		76,263,958
株主資本合計	当期首残高		94,578,676
	当期変動額		11,685,282
	当期末残高		106,263,958
純資産合計	当期首残高		94,578,676
	当期変動額		11,685,282
	当期末残高		106,263,958

個 別 注 記 表

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法

(平成10年4月1日以降に取得した建物・平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法)

② 無形固定資産

定額法

③ 繰延資産

定額法

(3) 収益及び費用の計上基準

収益・・・・・・実現主義

費用・・・・・・発生主義

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

550株

4. その他の注記

監 査 報 告

私監査役は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第24期事業年度の貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表、事業報告および附属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和 5年5月22日

監 査 役

監 査 役

報 告 書

前記の通りご報告申し上げます。

令和 5年5月22日

株式会社夢街人とうじょう

代表取締役

比 較 決 算 報 告 書

第 24 期

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

株式会社 夢街人とうじょう

加東市南山1丁目5番地3

比 較 貸 借 対 照 表

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	対 前 期 増 減	対前期比 %
【流 動 資 産】	【 98,400,037】	【 71,461,493】	【 26,938,544】	【 137.6】
現 金 ・ 預 金	83,188,224	58,213,812	24,974,412	142.9
売 掛 金	287,936	357,379	△69,443	80.5
売 掛 金 クレジット	2,089,195	1,880,527	208,668	111.0
商 品	6,758,054	6,363,466	394,588	106.2
販 売 委 託 商 品	78,393	100,967	△22,574	77.6
貯 蔵 品	382,831	498,025	△115,194	76.8
F C 貸 付 金	4,056,882	2,598,132	1,458,750	156.1
立 替 金	1,018,062	952,661	65,401	106.8
未 収 入 金	291,792	259,108	32,684	112.6
消 費 税 預 け 金	264,035	255,534	8,501	103.3
預 け 金	8,126	8,126	0	100.0
仮 払 金	4,326	4,326	0	100.0
貸 倒 引 当 金	△27,819	△30,570	2,751	91.0
【固 定 資 産】	【 47,154,414】	【 54,474,403】	【 △7,319,989】	【 86.5】
[有 形 固 定 資 産]	[35,640,300]	[41,800,984]	[△6,160,684]	[85.2]
建 物	25,218,984	27,124,525	△1,905,541	92.9
建 物 附 属 設 備	5,422,797	5,959,206	△536,409	90.9
機 械 装 置	1,815,824	3,393,020	△1,577,196	53.5
車 両 運 搬 具	1	1	0	100.0
什 器 備 品	3,182,694	5,324,232	△2,141,538	59.7
[無 形 固 定 資 産]	[11,485,514]	[12,644,819]	[△1,159,305]	[90.8]
繰 延 資 産	11,485,510	12,389,564	△904,054	92.7
ソ フ ト ウ ェ ア	4	255,255	△255,251	
[投 資 そ の 他 の 資 産]	[28,600]	[28,600]	[0]	[100.0]
出 資 金	8,600	8,600	0	100.0
保 証 金	20,000	20,000	0	100.0
資 産 合 計	145,554,451	125,935,896	19,618,555	115.5
【流 動 負 債】	【 31,800,493】	【 23,267,220】	【 8,533,273】	【 136.6】
買 掛 金	18,575,633	16,270,422	2,305,211	114.1
未 払 金	9,270,940	6,509,035	2,761,905	142.4
預 り 金	1,080,000		1,080,000	
従 業 員 預 り 金		△1,440	1,440	
源 泉 預 り 金	154,120	156,703	△2,583	98.3
住 民 預 り 金	224,200	240,000	△15,800	93.4
未 払 法 人 税 等	2,495,600	92,500	2,403,100	2697.9

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	対 前 期 増 減	対前期比
【固 定 負 債】	【 7,490,000】	【 7,490,000】	【 0】	【 100.0】
預 り 保 証 金	7,490,000	7,490,000	0	100.0
負 債 合 計	39,290,493	30,757,220	8,533,273	127.7
【株 主 資 本】	【 106,263,958】	【 95,178,676】	【 11,085,282】	【 111.6】
資 本 金	30,000,000	30,000,000	0	100.0
[利 益 剰 余 金]	[76,263,958]	[65,178,676]	[11,085,282]	[117.0]
利 益 準 備 金	5,060,000	5,060,000	0	100.0
(その他利益剰余金)	(71,203,958)	(60,118,676)	(11,085,282)	(118.4)
別 途 積 立 金	5,000,000	5,000,000	0	100.0
繰越利益剰余金	66,203,958	55,118,676	11,085,282	120.1
(うち当期純利益(損失))	(11,685,282)	(△3,810,235)	(15,495,517)	
純 資 産 合 計	106,263,958	95,178,676	11,085,282	111.6
負債・純資産合計	145,554,451	125,935,896	19,618,555	115.5

比 較 損 益 計 算 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	対 前 期 増 減	対前期比 %
【純 売 上 高】	【 506,247,009】	【 458,191,265】	【 48,055,744】	【 110.4】
商 品 売 上 高	92,437,539	77,816,877	14,620,662	118.7
獅 子 銀 売 上 高	4,800,000	4,600,000	200,000	104.3
コ ン ビ ニ 売 上 高	243,824,633	210,727,891	33,096,742	115.7
駅 ラ ー メ ン 華	1,920,000	1,840,000	80,000	104.3
も み の 木 売 上	720,000	690,000	30,000	104.3
ア ッ ト レ ス ト	720,000	570,000	150,000	126.3
公衆電話自販機売上	1,613,257	1,761,808	△148,551	91.5
営 業 収 入	2,207,799	2,195,126	12,673	100.5
管 理 委 託 収 入	4,600,000	4,500,000	100,000	102.2
直 売 所 売 上	153,403,781	153,489,563	△85,782	99.9
【売 上 原 価】	【 362,856,794】	【 332,086,644】	【 30,770,150】	【 109.2】
期 首 棚 卸 高	6,363,466	6,367,546	△4,080	99.9
商 品 仕 入 高	191,110,790	181,980,607	9,130,183	105.0
コ ン ビ ニ 仕 入	175,544,233	153,267,423	22,276,810	114.5
商 品 廃 棄 損	△8,009,509	△7,684,215	△325,294	104.2
管 理 委 託 費	4,605,868	4,518,749	87,119	101.9
期 末 棚 卸 高	6,758,054	6,363,466	394,588	106.2
売 上 総 利 益	143,390,215	126,104,621	17,285,594	113.7
【販売費及び一般管理費】	【 133,982,749】	【 127,844,433】	【 6,138,316】	【 104.8】
営業利益（損失）	9,407,466	△1,739,812	11,147,278	
【営 業 外 収 益】	【 4,840,557】	【 2,377,530】	【 2,463,027】	【 203.5】
受 取 利 息	60,264	45,369	14,895	132.8
貸 倒 引 当 金 戻 入	30,570	30,500	70	100.2
雑 収 入	4,749,723	2,301,661	2,448,062	206.3
【営 業 外 費 用】	【 66,995】	【 13,739】	【 53,256】	【 487.6】
雑 損 失	66,995	13,739	53,256	487.6
経 常 利 益	14,181,028	623,979	13,557,049	2272.6
【特 別 損 失】		【 2,484,951】	【 △2,484,951】	
固 定 資 産 除 却 損		2,484,951	△2,484,951	
税引前当期純利益（損失）	14,181,028	△1,860,972	16,042,000	
法 人 税 等 充 当 額	2,495,746	1,949,263	546,483	128.0
当期純利益（損失）	11,685,282	△3,810,235	15,495,517	

比較販売費及び一般管理費

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	対 前 期 増 減	対前期比 %
役 員 報 酬	336,000	336,000	0	100.0
給 料 手 当	39,842,094	38,460,976	1,381,118	103.5
賞 与	5,311,220	4,451,940	859,280	119.3
法 定 福 利 費	7,075,467	7,258,621	△183,154	97.4
福 利 厚 生 費	1,548,075	1,702,880	△154,805	90.9
ハートフルハイト給与	13,986,605	14,542,213	△555,608	96.1
広 告 宣 伝 費	3,395,668	3,199,211	196,457	106.1
運 賃	412,492	219,738	192,754	187.7
容 器 包 装 費	659,846	684,822	△24,976	96.3
リ ー ス 料	367,392	343,322	24,070	107.0
本 部 フ ィ ー	18,343,676	17,055,647	1,288,029	107.5
水 道 光 熱 費	7,374,575	5,964,015	1,410,560	123.6
車 両 関 連 費	154,886	163,525	△8,639	94.7
事 務 用 消 耗 品 費	156,599	194,686	△38,087	80.4
消 耗 品 費	2,530,794	2,661,217	△130,423	95.0
支 払 保 険 料	387,720	398,540	△10,820	97.2
修 繕 費	3,864,620	2,172,870	1,691,750	177.8
租 税 公 課	314,725	260,400	54,325	120.8
減 価 償 却 費	7,443,989	8,871,090	△1,427,101	83.9
接 待 交 際 費	129,449	124,442	5,007	104.0
旅 費 交 通 費	1,224,627	1,194,308	30,319	102.5
通 信 費	547,665	544,911	2,754	100.5
支 払 手 数 料	2,803,304	2,681,589	121,715	104.5
会 議 費	26,558	43,411	△16,853	61.1
諸 会 費	204,140	173,540	30,600	117.6
貸倒引当金繰入	27,819	30,570	△2,751	91.0
保 守 管 理 費	2,441,615	2,337,681	103,934	104.4
不 良 品 廃 棄	7,895,836	7,589,715	306,121	104.0
家 賃	1,200,000	1,200,000	0	100.0
雑 費	3,975,293	2,982,553	992,740	133.2
合 計	133,982,749	127,844,433	6,138,316	104.8

株主資本等変動計算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

		当 期	前 期
株主資本			
資本金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000	30,000,000
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高及び当期末残高	5,060,000	5,060,000
その他利益剰余金			
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	5,000,000	5,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	54,518,676	59,528,911
	当期変動額	11,685,282	△3,810,235
	当期純利益(損失)		
	剰余金の配当	0	△600,000
	当期末残高	66,203,958	55,118,676
利益剰余金合計	当期首残高	64,578,676	69,588,911
	当期変動額	11,685,282	△4,410,235
	当期末残高	76,263,958	65,178,676
株主資本合計	当期首残高	94,578,676	99,588,911
	当期変動額	11,685,282	△4,410,235
	当期末残高	106,263,958	95,178,676
純資産合計	当期首残高	94,578,676	99,588,911
	当期変動額	11,685,282	△4,410,235
	当期末残高	106,263,958	95,178,676

○部門別人件費資料（令和 5 年 3 月 3 1 日現在）

第25期 事業計画

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

1. 重点事項等

- (1) 当道の駅施設が利用者にとって有効に機能する様に創意工夫に努め、道の駅の3大機能である「休憩」・「情報発信」・「地域の連携」を体感できる、安全で活力のある道の駅の運営を目指す。
- (2) 施設の設置目的である地場産品の展示販売による消費の拡大を図り、地域産業の振興及び地域資源の活用を通して来駅者と地域住民の交流を促し、活性化に貢献できるような企画を立案し、実行する。

2. 各事業における今年度の基本方針

<道の駅とうじょう>

- ① 道の駅連絡会との連携を強化する。
兵庫県道の駅駅長会、全国道の駅連絡会のネットワークを通して他の道の駅との連携を強化し、新商品の開発や施設維持管理に関する情報等を共有し、安全で楽しい道の駅の運営に活かす。
- ② HPやSNS等で旬の農産物や新商品、地元の情報を紹介し、加東市・北播磨地域の特産品等をアピールし、来店を促すよう働きかける。
- ③ 年に一度、利用者の多い3月に施設状況や品揃え、接客等に関してアンケートを実施し、利用者の満足度を把握し健全な運営に活かす。
- ④ 従業員がお互いに協力し合い、道の駅の従業員として誇りを持って職務を遂行できるよう職場環境を整え、秩序の保持に努める。

<特産館・夢街人>

- ① 地域産品の訴求
・山田錦を使用した酒類・菓子類の販売をより強化する。
- ② 菓子類・自家需要商品の強化
・売上が見込めてかつ利益率の高い菓子類、季節やイベントを意識した菓子類・食品を増やして収益率の向上を図る。
- ③ 兵庫県下を中心に全国の有名産地の名産品の品揃えの充実
・北播磨地域の特産品に関連した商品を増やす。(もち麦・桃・いちご)
- ④ 営業日及び季節による営業時間の変更
・毎月 第2月曜日を定休日とする。(年末年始を含む)
・人件費、営業効率面を考慮し、閉店時間を短縮する。(前期より一部変更)

4月～6月、9月・10月・・・平日は午後6時30分、土日祝日は午後7時
7月・8月・・・全日午後7時

11月・12月・・・全日午後6時30分

1月・2月・・・全日午後6時

<農産物直売所・コスモスの館> ※営業日、営業時間は特産館と同じ

- ① 野菜の売上増加を目指すため、春の筍、秋の黒枝豆を中心に販売を強化する。
- ② 仕入商品に関しては天候によって供給不足が生じることがあるため、天候を予想し、前倒しで商品確保を図って売上増加を狙う。
- ③ お客様からの要望が多く、かつ人気が高い果物3種である東条苺、やしろの桃、東条ぶどうは引き続き販売を強化し、加東市の特産品としてアピールするよう努める。
- ④ 特産館と同様、営業日及び季節による営業時間の短縮を実施する。

<コンビニ・ファミリーマート>

- ① 収益率の向上と廃棄率抑制に努める
 - ・季節に応じた陳列台の拡張レイアウトを実施する。
ゴールドデンウィーク・お盆・周辺観光施設のイベント時の繁忙期、秋の行楽シーズンなど来店客層に合わせた品揃えを行う。(高価格帯～低価格帯の様々な商品による売場作り)
 - ・売り逃しのないよう、カウンターフーズ、中食(おにぎり、弁当、サンドイッチ類)の発注数量を天気予報で予測し、売上と納品数量のバランスを取って廃棄率4%以下を維持する。
- ② SNS等を利用してスタッフとのコミュニケーションの円滑化を図り、個々の能力を伸ばせるように工夫し、最盛期に向け準備を整える。
- ③ ファミリーマート本部の取組と同様に、AIを利用した発注精度向上による食品ロスの削減、バイオマスプラスチックを使用した容器包装資材への転換など、環境に配慮しつつコロナ禍後の消費者の思考変化に対応した店舗運営を行っていく。

<レストラン・獅子銀>

- ① 更なる固定客増加と来店頻度を上げるため、平日ランチタイム限定のポイントカードについて週2回、ポイント付与を増加させる。
- ② 引き続き配膳用ロボット『ベラロボット』を活用し、AI機能を利用した声掛け等でお客様とのコミュニケーションを図り、話題性を高めて顧客満足度を上げ、集客に繋げる。
- ③ ゴールドデンウィーク、お盆や年始の繁忙期には通常メニューを減らして特別メニュー(原価率が高めでもお客様の目を引く内容)を展開して回転率を上げ、同時に単品メニューを増やし、客単価の増加を狙う。

<駅ラーメン・華(はな)>

- ① 原材料費及び燃料費の高騰に伴い、一部のメニューについて値上げを行う予定のため、ポイントカードの付与を月2回増やして、固定客の確保に努める。

- ② お客様へのサービス向上のため、スタッフの教育を強化する。
・挨拶・正 確・迅速・笑顔・気配りなど基本的な接客について、スタッフによるバラつきがなく実行できるよう、曜日・時間を決めて定期的に研修教育を行う。
- ③ 厨房業務の一部をスタッフと共有し、混雑時にも安定して料理が提供できるよう工夫する。無駄な動きや機器の不具合によるロスを減らして回転率を上げられるよう、引き続き厨房機器の定期点検及び店舗の清掃を行う。

<アロマリラクゼーションサロン・もみの木HOUSE>

- ① 来店客の9割が既存顧客のため、お一人おひとりの体の状態を管理している。顧客に合わせたプラスアルファの施術を提供し、客単価を上げられるように工夫する。
- ② 新型コロナウイルス感染症による生活環境の変化で体調不良の顧客が増えているため、新たに脳を癒すアロマカウンセリングを取り入れ、既存顧客の来店頻度及び紹介による新規顧客の開拓に繋げる。顧客ご自身が自宅でケアしていたできるようアロマ活用法をリモートで提案し、商品販売に繋げていく。

<トータルボディメンテナンス・a t r e s t>

- ① 新規顧客の開拓に努める。
季節に応じた健康に関する情報や予約状況をHP、SNS等で随時発信するとともに、当日の空き時間のPOPをドアに掲示して新規の来店を促すなど、空き時間が出ないように工夫する。
- ② ヘッドリフレが好評でボディコースと組み合わせるお客様が多いため、ヘッドリフレの手技を増やして顧客の満足度を高め、来店頻度を上げられるよう働きかける。
- ③ 客単価増加のために、お客様からの要望の多かった長いコース（おまかせ150分、180分など）を設定する。年配の顧客も多く、いろんなコースがあると迷われることもあるため、6コースから4コースに集約する。加えて店内インテリア雑貨も好評のため、物販も積極的に取り入れて、売上の底上げを狙う。

<情報・休憩コーナー>

- ① 北播磨地域を中心に、正確でタイムリーな情報を効率よく提供出来るように工夫する。ポスター・チラシの優先順位を明確化し、常に整理整頓し、清潔で気持ちよく過ごせる場所の提供に努める。
- ② 地元加東市の求人情報コーナーを継続して設置する。
- ③ マスク着用は個人判断になったものの、利用者が多いため、引き続き消毒液を設置し新型コロナウイルス感染症対策に留意する。飲食される場合は大声での会話を控え、短時間での利用を促す啓発POPを配置し、安心して利用していただけるよう、設備の維持管理に努める。

3. 施設管理の計画

施設名	営業時間	定休日
特産館 (夢街人)	■ 4月～6月・9月・10月 平日 午前9時～午後6時30分 土日祝 午前9時～午後7時 ■ 7月～8月 全日 午前9時～午後7時 ■ 11月～12月 全日 午前9時～午後6時30分 ■ 1月～2月 全日 午前9時～午後6時	毎月第2月曜日 年末年始
農産物直売所 (コスモスの館)	「特産館」に準じる	「特産館」に準じる
コンビニ (ファミリーマート)	24時間	無休
レストラン (獅子銀)	午前9時～午後8時 (ラストオーダー 午後7時30分)	毎月第2月曜日 年末年始
レストラン (駅ラーメン 華)	午前11時～午後3時30分 午後 5時30分～午後8時 (ラストオーダー 午後7時30分) ※毎週水曜 午後休	毎週木曜日 年末年始
アロマリラクゼーション (もみの木HOUSE)	午前10時～午後6時 (最終受付 午後5時)	毎週月曜日 年末年始
トータルボディメンテナンス (a t r e s t)	午後12時～午後9時 (最終受付 午後8時)	毎週火曜日 年末年始
情報・休憩コーナー	24時間開放	無休
ト イ レ	24時間使用可	無休

■勤務時間

- 特産館 : 午前8時45分～午後6時45分
 (土日祝、7月、8月の午後7時閉店時は午後7時15分迄、
 1、2月の午後6時閉店時は午後6時15分まで勤務。)
- 直売所 : 特産館に準じる。
- コンビニ : 午前6時00分～翌午前6時00分

■ 勤務体制

特産館（総務を含む）

社員（駅長、経理担当社員）、パート従業員のシフト表による1か月単位の労働基準法に基づいた変形労働時間制。

直売所

社員（部長）、パート従業員のシフト表による1か月単位の労働基準法に基づく変形労働時間制。

コンビニ

社員（店長含む）、パート従業員のシフト表による1か月単位の労働基準法に基づく変形労働時間制。（※深夜勤務有り）

第25期収支計画

収入の部

総務

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売 上	9,800	9,773	27	100.3%
管理委託収入	4,600	4,600	0	100.0%
営業外収入	2,500	4,109	-1,609	60.8%
合 計	16,900	18,482	-1,582	91.4%

支出の部

(単位:千円)

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売上原価	4,600	4,606	-6	99.9%
人 件 費	11,400	11,635	-235	98.0%
水光熱費	650	958	-308	67.8%
一般管理費	12,000	13,991	-1,991	85.8%
営業外費用	30	61	-31	49.2%
合 計	28,680	31,251	-2,571	91.8%
収支差額	-11,780	-12,769	989	108.4%

特産館「夢街人」

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売 上	94,000	92,438	1,562	101.7%
営業外収入	0	0	0	
合 計	94,000	92,438	1,562	101.7%

(単位:千円)

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売上原価	65,000	64,408	592	100.9%
人 件 費	11,300	10,798	502	104.6%
水光熱費	1,150	1,111	39	103.5%
一般管理費	4,450	4,439	11	100.2%
営業外費用	0	0	0	0.0%
合 計	81,900	80,756	1,144	101.4%
収支差額	12,100	11,682	418	103.6%

農産物直売所「コスモスの館」

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売 上	160,000	153,404	6,596	104.3%
営業外収入	680	662	18	102.7%
合 計	160,680	154,066	6,614	104.3%

(単位:千円)

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売上原価	132,000	126,613	5,387	104.3%
人 件 費	16,900	16,184	716	104.4%
水光熱費	1,180	1,143	37	103.2%
一般管理費	9,000	9,024	-24	99.7%
営業外費用	5	6	-1	83.3%
合 計	159,085	152,970	6,115	104.0%
収支差額	1,595	1,096	499	145.5%

コンビニエンスストア「ファミリーマート」

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売 上	250,000	243,825	6,175	102.5%
営業収入	2,500	2,208	292	113.2%
営業外収入	60	70	-10	85.7%
合 計	252,560	246,103	6,457	102.6%

(単位:千円)

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売上原価	171,500	167,230	4,270	102.6%
人 件 費	30,700	29,483	1,217	104.1%
水光熱費	4,300	4,163	137	103.3%
一般管理費	30,800	31,055	-255	99.2%
営業外費用	0	0	0	0.0%
合 計	237,300	231,931	5,369	102.3%
収支差額	15,260	14,172	1,088	107.7%

総合計

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売 上	513,800	499,440	14,360	102.9%
営業収入	2,500	2,208	292	113.2%
管理委託収入		4,600		
			0	
営業外収入	3,240	4,841	-1,601	66.9%
合 計	519,540	511,089	8,451	101.7%

(単位:千円)

項 目	5年度計画	4年度実績	差 額	前期比
売上原価	373,100	362,857	10,243	102.8%
人 件 費	70,300	68,100	2,200	103.2%
水光熱費	7,280	7,375	-95	98.7%
一般管理費	56,250	58,509	-2,259	96.1%
営業外費用	35	67	-32	52.2%
合 計	506,965	496,908	10,057	102.0%
収支差額	12,575	14,181	-1,606	88.7%

※収支差額：経常利益(税引前当期純利益) ※法人税等算入せず